

福祉 ウェーブ

鳥羽市社協だより

7
No. 137

2019年7月1日発行

令和元(平成31)年度

住みよい福祉のまちづくりを

『社協会員会費』にご協力ください!

【募集期間】毎年7月1日～8月末

鳥羽市社会福祉協議会では、すべての住民のみなさまが、住み慣れた場所で安心して自分らしく生活できる「福祉のまちづくり」をめざし、さまざまな活動や事業に取り組んでいます。その活動の財源として中心になるのが『社協会員会費』です。地域福祉の原動力であり、社協を支える柱ともいえる会員増強にあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。

- 個人会員会費(世帯対象) 一口 500円 町内会・自治会で取りまとめをお願いしております。
- 特別会員会費(商店・事業所様対象) 一口 5,000円

昨年度は、個人会員会費・特別会員会費合わせて2,343千円のご協力をいただきました。みなさまよりお預かりいたしました社協会費により、つぎのとおり自主事業を実施いたしました。ありがとうございました。

地域福祉推進員活動助成

民生委員との連携による見守り活動や、ふれあいいきいきサロンの運営のお手伝い等、各町内での福祉活動を推進していただきました。



▲船津保育所による踊りの様子

第18回ひだまりフェスタの開催

市及び障害者互助会との共催により、保健福祉関係団体などの協力を得て開催し、保健・福祉事業に関する意識の向上に努めました。

開催日：平成30年10月21日(日)

レクリエーション用具・車いす等の無料貸出

町内での余暇活動や催し物に活用していただくレクリエーション用品や、病气やけが等により、一時的に貸し出す車いすなどの無料貸出を行い、地域福祉の向上に努めました。

福祉教育推進助成事業

ボランティア活動の普及を図るため市内小・中学校を福祉協力校に指定し、社会福祉活動等を行うための費用として助成を行いました。

広報紙(福祉ウェーブ)の発行

当会の事業や福祉情報などを市民に広報するため広報紙を6回発行し、事業の啓発活動に努めました。



平成30年度

決算報告

会費収入 2,343千円(0.6%)

その他 3,039千円(0.8%)

経常経費補助金収入

22,575千円(6.2%)

受託金収入

33,706千円

(9.2%)

負担金収入

5,062千円

(1.4%)

負担金支出

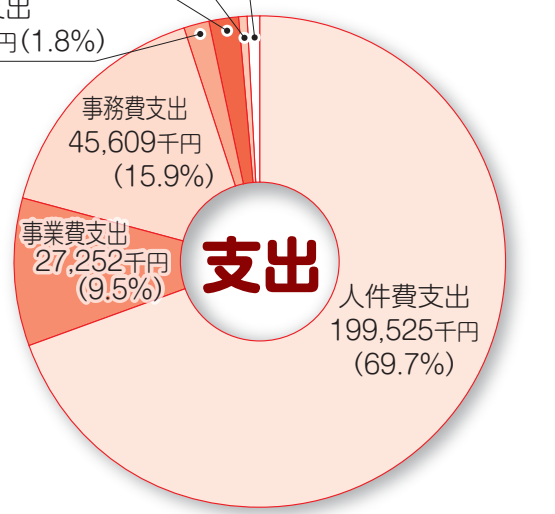
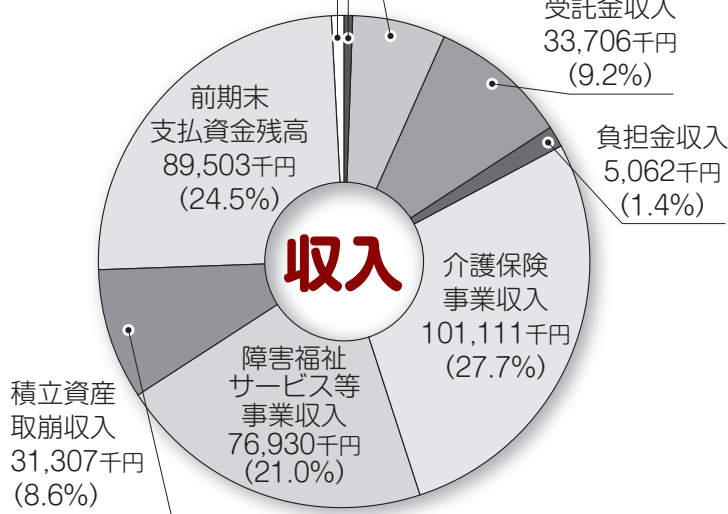
5,525千円(1.9%)

助成金支出

5,200千円(1.8%)

積立資産支出 1,468千円(0.5%)

その他 1,870千円(0.7%)



資金収支計算書

(自) 平成30年4月1日 (至) 平成31年3月31日

(単位:円)

【収入の部】

【支出の部】

勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
会費収入	2,343,200	人件費支出	199,525,496
寄附金収入	556,552	事業費支出	27,252,408
経常経費補助金収入	22,574,820	事務費支出	45,608,541
受託金収入	33,706,160	就労支援事業支出	1,245,863
事業収入	509,500	共同募金配分金事業費	22,040
負担金収入	5,061,616	助成金支出	5,199,748
介護保険事業収入	101,111,092	負担金支出	5,525,149
就労支援事業収入	1,034,812		
障害福祉サービス等事業収入	76,930,266		
受取利息配当金収入	22,556		
その他の収入	715,749		
事業活動収入計 (1)	244,566,323	事業活動支出計 (6)	284,379,245
		固定資産除却・廃棄支出	163,080
施設整備等収入計 (2)	0	施設整備等支出計 (7)	163,080
基金積立資産取崩収入	200,000	基金積立資産支出	438,278
積立資産取崩収入	31,307,383	積立資産支出	1,467,961
その他の活動収入計 (3)	31,507,383	その他の活動支出計 (8)	1,906,239
前期末支払資金残高 (4)	89,502,775		
収入計 (5) = (1) + (2) + (3) + (4)	365,576,481	支出計 (9) = (6) + (7) + (8)	286,448,564
		決算収支差額 (5) - (9)	79,127,917

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

【資産の部】

【負債・純資産の部】

勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	110,963,561	流動負債	43,779,476
固定資産	329,257,638	固定負債	13,920,493
		負債合計 (A)	57,699,969
		基本金	1,000,000
		基金	18,737,655
		国庫補助金等特別積立金	138,233,524
		その他の積立金	104,240,286
		次期繰越活動増減差額	120,309,765
		純資産合計 (B)	382,521,230
資産合計	440,221,199	負債・純資産合計 (A) + (B)	440,221,199

平成30年度

事業報告

社協自主財源（会費・共同募金配分）事業

社協会費は、福祉のまちづくり資金として、共同募金配分金は社会福祉事業の推進を図るための資金として社協の重要な自主財源となっています。

- 社協会費実績額 2,343千円
- 共同募金配分金額 1,785千円

【おもな事業】

地域福祉推進員活動助成、ふれあいいきいきサロン活動助成、福祉教育推進助成、福祉団体等助成、高齢者無料マッサージ事業、ひだまりフェスタの開催、車いすの貸出、綿菓子機等の貸出、広報紙の発行など。

福祉サービス利用支援事業**日常生活自立支援事業**

認知症高齢者、知的・精神障がい者など判断能力が十分ではない方に、「福祉サービスの利用援助」や「日常的金銭管理」、「書類等預かり」等の援助サービスを行いました。

高齢者福祉事業**介護保険事業（訪問介護事業、通所介護事業、訪問入浴事業、居宅介護支援事業）**

要介護高齢者の方などの自立支援を目的に質の高いサービスの提供に努めました。

高齢者無料マッサージ事業

ボランティアグループ「療友会」の協力により、無料マッサージ事業を開催しました。

通所サービス利用支援事業

離島からの通所介護サービス利用者の送迎支援を行いました。

障がい者福祉事業**総合支援事業（居宅介護事業、同行援護事業、生活介護事業、就労継続支援 B 型事業、相談支援事業、日中一時支援事業等）**

障がい者及び障がい児の方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、介護、日常生活援助、社会参加のための支援、就労機会の提供、放課後支援等のサービスを提供しました。

低所得者等対策事業**生活困窮者自立支援事業**

仕事や生活に困っている方の相談に応じ、就労に向けた支援や斡旋、家計の管理支援、他の福祉サービスにつなげる等、自立に向けての支援を行いました。また、ひとり親・就学援助・生活保護・生活困窮者世帯の子ども達を対象に、学力向上と居場所づくりを目的に子どもの学習支援事業を開催しました。

地域福祉活動推進事業**第 2 期鳥羽市地域福祉活動計画の進捗について**

「鳥羽市地域福祉計画及び活動計画推進委員会」を設置し、毎年計画の進捗について反省、意見交換を行い、地域福祉活動計画の内容を深めました。

ふれあいいきいきサロン事業

高齢者や子育て中の保護者同士が身近な地域で交流し、仲間づくりや健康づくりを行うため、地域住民との連携・協働によりサロン事業を実施しました。

災害時対策事業

福祉避難所についての学習会を9月8日の鳥羽市障害者互助会防災デイキャンプにて開催し、障がい者の災害時の避難、消火器の使用法を学習しました。また、ボランティアスクールにて災害ボランティア養成講座を開催し、災害ボランティアの事前登録者16名の登録を行いました。

ほっとスマイルサービス

住民相互が気兼ねなく助け合う福祉有償ボランティアサービスとして、公的サービスでは対応できないサービスの提供に努めました。

地域福祉推進員の設置

地域福祉推進員を設置し、地域の見守り・訪問活動、サロン活動の協力などをとおし、それぞれの地域の福祉活動を推進しました。

地域福祉講演会

地域共生社会の実現に向けて、半田市社会福祉協議会より、地域での課題を地域で解決する仕組みづくりについて講演を行っていただきました。

総合相談（心配ごと・無料法律相談等）事業

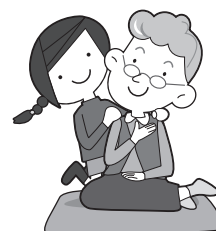
民生・児童委員の協力による心配ごと相談や司法書士・公証人・弁護士による法律相談を実施しました。

ボランティア活動支援事業**ボランティア団体の育成**

ボランティア連絡協議会とともにボランティアスクールを開催し、ボランティア活動の啓発と地域福祉について学んでいただきました。

市内小中学校福祉協力校に対する活動助成

老人クラブとの交流会、老人介護施設での体験学習及び交流会、町内クリーン奉仕活動、障がい者福祉に対する学習、これらの福祉活動に対してアドバイスをを行い、福祉教育の推進及びボランティア意識の高揚に努めました。



ボランティアセンターだより

令和元年度 鳥羽市ボランティアスクールを開催します



とばクリーン作戦

今年も、「支えあい」をテーマに、鳥羽市ボランティア連絡協議会との共同で地域とのつながりをもったボランティアスクールを開催します。現代では「支えあい」や「思いやり」といった他人への配慮が希薄化しているように感じます。鳥羽市を今以上に住みやすい町にしていけるために、市民の皆様と一緒に考えていきたいと思います。

7月27日は、鳥羽市役所環境課に協力をいただき、「環境問題を考える。みんなでやろう！鳥羽クリーン作戦！！」を開催し、鳥羽みなとまつり終了後の翌日に清掃活動を行いたいと思います。

8月18日は、「市民ふれあいボランティア祭（体験交流会）」



ボランティア祭り

を開催します。市民の皆様には様々なボランティアを体験していただき、「何かしたい！」「ボランティアをやってみたい」とお考えの方にぜひ参加していただきたいと思っています。当日は、市内で活躍しているボランティア団体の発表の他にふるまいや楽しい企画も準備しております。皆さんふるってご参加ください。

11月10日はディスカバーウォークを開催いたします。鳥羽市内を徒歩で訪ね歩き、土地の伝承や文化に触れることで鳥羽市の魅力を再発見し、地域をもっと好きになり「私たちの街の為に私も何かしたい！」と感じて頂きたいと考えています。



ディスカバーウォーク

今回は小浜町地区を予定しています。

11月23日は防災ボランティアスクールを開催します。今年は講師として日本赤十字社三重県支部より講師をお招きし、災害や事故の時に命を救う技術である救急法について勉強します。

当日は令和2年の始めに行われる、赤十字救急法競技大会の競技内容に沿った体験も行予定です。

このボランティアスクールを通じて皆さんから福祉について意見をいただき、今後の地域福祉に反映するための場所にしたと思います。子どもから大人まで多くの方の参加をお待ちしております。

（日時 別表参照。お申し込み、問い合わせは、社会福祉協議会まで。）

日 程	内 容	協力施設・団体	時 間	開 催 場 所	定 員
7月27日(土)	環境問題を考える。 みんなでやろう！ 鳥羽クリーン作戦！！	鳥羽市環境課	6:00～7:30	マリントーミナル	40名
8月18日(日)	市民ふれあいボランティア祭 (体験交流会)	各ボランティア団体、 障がい者福祉事業所等	9:30～12:00	保健福祉センター ひだまり	120名
11月10日(日)	ディスカバーウォーク	小浜文化財保存会	10:00～14:00	小浜町(町内神社 仏閣、記念碑など)	40名
11月23日(土・祝)	防災ボランティアスクール	日本赤十字社三重県支部	10:00～12:00	保健福祉センター ひだまり	40名

太字は一日福祉体験教室と合同で開催します。

各講座ともに定員になり次第募集を打ち切らせていただきます。参加費無料。11月10日のディスカバーウォークは、お弁当の斡旋をさせていただきます。

一日福祉体験教室

社会福祉協議会では、小中学生を対象に夏休みの期間を利用して、毎年、地域の福祉団体や、福祉施設に協力をいただき、福祉体験教室を実施しています。

この一日福祉体験教室は、小中学生に鳥羽市の福祉活動、異世代との交流、地域について学んでいただく場所として開催しています。

今年度も市内の福祉施設、鳥羽市介護保険サービス事業者連絡会、ボランティア連絡協議会、幼稚園、保育所、子育てサロン等の協力を得ながら、別記の内容にて体験教室を開催します。



防災教室



幼稚園児とのふれあい

近年子ども達の暮らしの中でも地震などの自然災害に対する防災を学ぶことが重要となってきたため、地域防災について考えていただくプログラム内容や、高齢者、障がい者の通所介護事業所、グループホーム等での福祉介護体験ができます。

さらに、「環境問題を考える。みんなでやろう！鳥羽クリーン作戦！！」「市民ふれあいボランティア祭」という2つのボランティアスクールを鳥羽市ボランティア連絡協議会と合同で開催し、ボランティア体験などの楽しい催しを予定しています。



金銭教育

また、地域のふれあいという内容で、相差町にて子育てサロンの親子との交流プログラムを実施します。他にも楽しく金銭感覚を身に付ける講座など、ためになる企画も用意しています。これらの体験の中から地域やボランティア活動について考える機会にしたいと思っています。多くの子ども達の参加をお待ちしております。

申し込み、問い合わせ

各学校を通じて申し込みをお願いします。

各教室ともに、定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。準備物等の詳細については、受講が決定次第連絡をさせていただきます。

日 程	時 間	内 容	協力施設・団体	開 催 場 所	定 員
7月27日(土)	6:00～7:30	環境問題を考える。 みんなでやろう！鳥羽クリーン作戦！！	鳥羽市環境課	マリナーミナル	40名
7月29日(月)	9:00～11:30	幼稚園児とのふれあい	かもめ幼稚園	かもめ幼稚園	10名
7月31日(水)	10:00～15:00	防災教室	鳥羽防災ボランティアほっと 子育て応援！！0.1.2.3サークル 日赤三重県支部	保健福祉センター ひだまり2階 ひだまりホール	40名
8月5日(月)	10:00～12:00	金銭教育 ～みんなで考えようお金のこと～	ファイナンシャルプランナー	保健福祉センター ひだまり1階 和室	30名
8月6日(火)	10:00～12:00	子育てサロン体験	相差子育てサロン・相差女性センター	相差女性センター	10名
8月7日(水)	10:00～12:00	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター	保健福祉センターひだまり	20名
8月18日(日)	9:30～12:00	市民ふれあいボランティア祭（体験交流会）	各ボランティア団体、 障がい者福祉事業所等	保健福祉センター ひだまり	120名
8月23日(金)	9:30～12:00	保育園児とのふれあい （児童福祉について考えよう）	安楽島保育所	安楽島保育所	10名
8/1, 8, 22, 29（8月中の毎木曜日）		乳幼児とのふれあい	子育て応援！！0.1.2.3サークル	保健福祉センターひだまり	10名
夏休中の平日	10:00～15:00	高齢者とのふれあい	鳥羽市内の介護保険事業所	市内の介護保険事業所	1日各施設 5名まで
夏休中の平日	10:00～15:00	障がい者とのふれあい	鳥羽市内の障がい者福祉事業所	市内の障がい者福祉事業所	1日各施設 5名まで

太字はボランティアスクールと合同で開催します。

鳥羽市民児協だより

地域力強化推進事業を共に進めてまいります

鳥羽市民生委員・児童委員協議会 会長 赤尾 勉



常日ごろ、民生委員・児童委員並びに主任児童委員の活動に対して、各方面の方々はじめ市民の皆様のご協力をいただきありがとうございます。

昨年より、鳥羽市民児協では「地域共生社会の実現に向けて」自分たちの担当地域だけではなく、小学校区単位での福祉活動、話し合いの場を設けています。

今年は、この取り組みをさらに発展させるため市、社協の「地域力強化推進事業」の取り組みに協力をしながら進めてまいります。

「地域共生社会」とは、公的な福祉だけに頼るのではなく、地域に暮らす人たちが共に支えあう社会です。

最近

● 介護と育児の問題を同時に抱える世帯

● 80代の親と働いていない50代の子が同居する生活困窮世帯

● 体が弱って掃除や料理など家事が出来なくなった高齢者世帯

など、公的な福祉の対象ではないけれど生活に困っている人も増えていきます。

そこで公的なサービスだけに頼るのではなく、地域に暮らす人たちが共に支えあい、課題を解決する力を養うことが必要となります。

困った人の問題を「我が事」と受け止め行動できる住民が増えていくこと、「我が事」の意識を醸成する働きかけが必要です。

このようなことから民生委員・児童委員協議会では全委員が各地区で以下の活動を社会福祉協議会の「コミュニティソーシャルワーカーと共に活動してまいります」。

「地域力強化推進事業」では各町内会・自治会での困りごとや、町の課題を把握するため、今年は市内20地区（町内会・自治会）を対象に「まちトーク（福祉懇談会）」を開催し、福祉課題や皆さんの意見を聴き、福祉課題解決のための話し合いの場を設けます。是非、地区の皆様方の参加並びにご協力をお願いいたします。

民生委員児童委員の日の民生委員PR活動を行いました

民生委員・児童委員は、日々、さまざまな活動に取り組んでいます。

高齢者・障がい者・子育て世帯の訪問や見守り、住民からの相談対応をはじめ、行政や社会福祉協議会、学校等と連携・協力した活動、さらには民児協の一員として地域の福祉力を高めるための取り組みなども進めています。

毎年、5月12日は、民生委員児童委員の日ということで、鳥羽市民生委員児童委員協議会では、ぎゅーとら鳥羽東、西店、鳥羽ショッピングプラザハロー、イオン鳥羽店で民生委員活動啓発用ティッシュを配布し、民生委員活動について知っていただくPR活動を、15日（10:00～11:00）に17名、16日（10:00～11:00）に19名が参加し行いました。

この日は、民生委員児童委員のビブスを着用し、活動PRのため、民生委員活動紹介のティッシュ配布を行いました。また、鳥羽市の子育て支援キャラクターのジュジュちゃんにも協力をいただき一緒にPRを行いました。



民児協の部会活動について

高齢者部会



高齢者部会長
山本 芳照

急速に進行する高齢化や一人暮らし世帯の増加、家族意識の変容などが進み、複雑化した課題が増すことから、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、支援の在り方や方法などを学びます。

7月にはケアマネジャーとの懇談会を開催し、高齢者への理解を深め、高齢者要援助者の実情を認識して共に支援の在り方について話し合います。

9月には介護予防対策として、要介護状態もしくは要支援状態の軽減や悪化の防止のため、寺本歯科医院の寺本先生から口腔ケアについて講習を行っていただきます。

11月には生活環境や経済上の理由から、在宅での生活が困難な方が入所されている施設、特別養護老人ホーム二見苑を訪問し学びます。

以上の活動に取り組みながら、今後とも住み慣れた所で高齢者が明るく元気で、楽しく暮らせる地域を築くために更に見守りや、支援に努めます。

障がい者部会



障がい者部会長
濱崎 靖導

障がい者部会では、地域の障がい者を支える為に、障がい者の支援制度や支援のあり方、介助の方法などについて学びます。

今年度は9月に鳥羽市内の障がい者福祉事業所を訪問し、障がい者の就労現場、通所施設の現状について学びます。

11月には、鳥羽高校周辺のバリアフリータウンウォッチングを、障がい者当事者、その家族、社協職員、鳥羽市地域自立支援協議会事業所部会会員、施設職員とともに開催し物理的なバリア、心のバリアに付いて学び市内の施設のバリアフリー化を推進します。

また、鳥羽市障がい者互助会の行事「体育祭、研修旅行、防災デー

児童部会



児童部会長
杉江 昌永

キャンプ、障がい者の日の記念事業（ひだまりふれあい広場等）へも参加します。

部会では、障がい者の社会参加の一助になれるよう、みんなで障がい者について学び支援をしていきたいと思っています。

幼い命が失われる悲劇が繰り返して起きています。深刻な状況にある児童虐待に加え、ひきこもりや不登校、いじめ、自殺、子どもの貧困など、社会や家庭の変化の中で、子どもをめぐる問題は次々に押し寄せてきています。

児童部会では、児童養護施設の訪問、児童虐待防止につなげる学習会を開き、子どもの抱える現状を伝え、この地域でいかに子どもたちを支えていくかについて学びます。

また、子どもを見守る身近な相談相手として、子育て支援室、鳥羽市虐待防止ネットワーク協議会、教育委員会と連携を図りながら、地域の子どもや子育て家庭の支援に取り組めます。

鳥羽市の子どもたちが、安心して

育っていきけるような環境になるよう、地域の子育て応援団めざして努力していきたいと思っています。



主任児童委員
池田 裕治

千葉県松戸市での痛ましい事件を受けて実施された児童虐待の緊急安全確認で、本年三月、国の機関は児童虐待の恐れのある児童百七十一人を親と引き離す措置を取り、三十五人が所在不明との調査結果を公表しました。

私たち主任児童委員三名は、地域の民生委員児童委員と連携・協力をして、子どもたちの安全安心の見守り活動や健全育成、子育て家庭を見守り、支え合う気運づくり等の活動に取り組んでいます。具体的な活動としては、学校や児童施設の訪問、地域活動への参加等を通して、子どもたちや子育て家庭の課題の把握に努め、関係機関の支援に結び付けていきたいと考えています。

子どもたちの健やかな成長は市民全体の願いです。子どもや子育て家庭に、生きづらさや育てづらさがあつてはなりません。鳥羽市の子どもたちや子育て世代の親たちが安心して楽しく生活できる地域づくりに協力していきたいと思っています。

地域福祉推進助成事業 (共同募金配分事業)のご案内

この事業は、ともに生きる地域社会づくりを推進するため、福祉活動が地域に根づくことを目的として助成をするもので、対象事業等については以下のとおり計画しておりますので、応募をお待ちしています。



助成対象事業

地域の福祉向上を目的としたボランティアグループの活動や町内会等を単位とした「福祉のネットワークづくり」推進のための活動に要する経費で、公的補填のない事業を対象とします。

助成対象者

社会福祉法に基づく施設及び鳥羽市ボランティアセンターに登録されたボランティア団体等

助成額等

関係書類に審査、ヒヤリング調査を行い、交付を決定します。助成額は原則として1団体5万円以内、総額は予算の範囲内とします。

募集期間

7月1日(月) から
申し込みなど詳しくは、社会福祉協議会までお問い合わせください。

趣味創作型デイサービス 会員募集

保健福祉センターひだまりでは、仲間づくりや生きがいづくりなどを目的に、お花、お茶、着付け、カラオケ、絵手紙、太極拳などの趣味創作型デイサービスを開催しています。みなさんお誘いあわせの上、是非ご利用ください。

開催日時

毎月第1、第3土曜日、午前10時～午後3時(講座により開催日、時間が異なります)

内容

カラオケ・将棋・囲碁・絵手紙・お茶・太極拳・着付け・お花・入浴(入浴をご希望の方は必ずタオルをお持ちください)

利用料

1回100円(ただし、お茶・お花については別途材料費が必要です)

対象者

60歳以上の元気な方

送迎車も運行しています

※時間、駐車場等の詳細は社会福祉協議会までお問い合わせください。
ご利用希望の方は、まず窓口で会員登録をしていただきます(お名前・ご住所などを用紙に記入する簡単な手続きです)。

7月

行事カレンダー

※日程は変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

総合相談案内

相談時間はお一人様30分で無料です。お電話にて事前にご予約ください。心配ごと相談は予約のあるときのみ開催、3日前までにご予約ください。

種類	開催日	時間	内容
司法書士相談	11日(木)	13時～15時30分	財産(土地及び金銭等)の相続、登記、遺言等に関する相談
心配ごと相談	18日(木)		民生委員による一般的な心配ごと相談
法律相談	25日(木)		弁護士による法律相談

子育てサロン

子育てをしているみなさんの仲間づくりとリフレッシュを目的に、子育てサロンを開催しています。お気軽にご参加ください。

会場	開催日	時間	対象
相 差 女 性 活 動 セ ン タ ー	2日(火) 16日(火)	10時～12時	子育て中の保護者の方と そのお子さん
菅島コミュニティ アリーナ 2 階	毎週水曜日		

趣味創作型デイサービス

利用料はすべて100円です。(ただし、お茶・お花については別途材料費が必要となります)

講座内容	開催日(土曜日)	時 間	対 象
囲碁・将棋	6日・13日・20日	10時～15時	60歳以上の 元気な方
カラオケ			
お 茶	6日・20日	10時～12時	
お 花	13日		
着 付	13日		
絵 手 紙	6日・20日		
太 極 拳	6日・20日	10時～11時	

あたたかい善意をありがとうございます

以下のとおりご紹介いたします。

寄 贈 井村行夫様 バスタオル
匿名様 紙オムツ・餅切り機



編集・発行：社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会
〒517-0022 鳥羽市大明東町2-5
TEL 0599 (25) 1188 FAX 0599 (25) 1117
ホームページ <http://www.toba-shakyo.or.jp>
メール soumu@toba-shakyo.or.jp

福祉ウェブは、ボランティア団体「点訳・音訳奉仕グループつものぶえの会」にご協力していただき、テープ・CDへ音訳をして視覚障がいの方に福祉の情報をお届けしています。

